

データ入稿は、以下の項目をよくお読みになり、ご理解いただいたうえでご利用ください。

1. データファイルの注意点

ご入稿は完全版下データでお願いします。

入稿可能なデータは、Adobe 社 **Illustrator CC (Mac/Win)** 以下の **ai/eps/pdf** 形式でお願いいたします。（※拡張子は必ずつけて下さい）。

ファイル1つにつき、片面ずつのデータをご用意ください。表と裏は別にご用意いただき、アップロード後に1つの名刺として関連付けることが出来ます。

入稿データの不備によるトラブルはお客様（制作者様）の自己責任が原則となります。

弊社でデータを修正・変更することはお承り出来ません。

ベタ塗りの場合、ムラが生じますことを予めご了承ください。

2. 文字について

文字のアウトラインについて

文字（フォント）は、必ず全てアウトライン化してください。

お客様の指定された書体が弊社にない場合、違う書体に置き換えられて印刷されるため、イメージと違う仕上がりとなってしまいます。

文字の大きさは5pt以上からでご対応となります。それ以下の文字サイズについては、文字つぶれなど保証できません。

【アウトライン化する】

文字を選択した状態で、**イラレメニューの「書式」→「アウトラインを作成」**を選択します

3. トンボについて

名刺の仕上がりサイズを示す印をトンボといいます。トンボがなければ、どこからどこまでを印刷すればいいのか分かりません。必ずデータにはトンボを入れてください。

【トンボの付け方】

名刺の輪郭となる四角（91mm×55mm）を線で描きます。四角には、線も塗りも設定しません。

四角を選択した状態で、**イラレメニューの「フィルタ」→「クリエイト」→「トリムマーク」**を選択します。

4. 断ち落としについて

用紙の端まで色が付いている状態を断ち落としといいます。断ち落としのデザインは名刺サイズ**（91mm×55mm）より3mm、外側に塗り足し**を作成してください。

印刷・断裁の際に上下左右で最大2mmのズレが確実に生じますので、**文字やロゴなどは切れないようにするため、4mm内側**に入れてください。当社では、ご注文いただきましたデータを完成データとして、そのまま印刷いたしますのでご了承ください。

5. 画像について

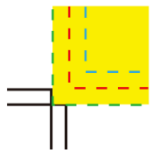
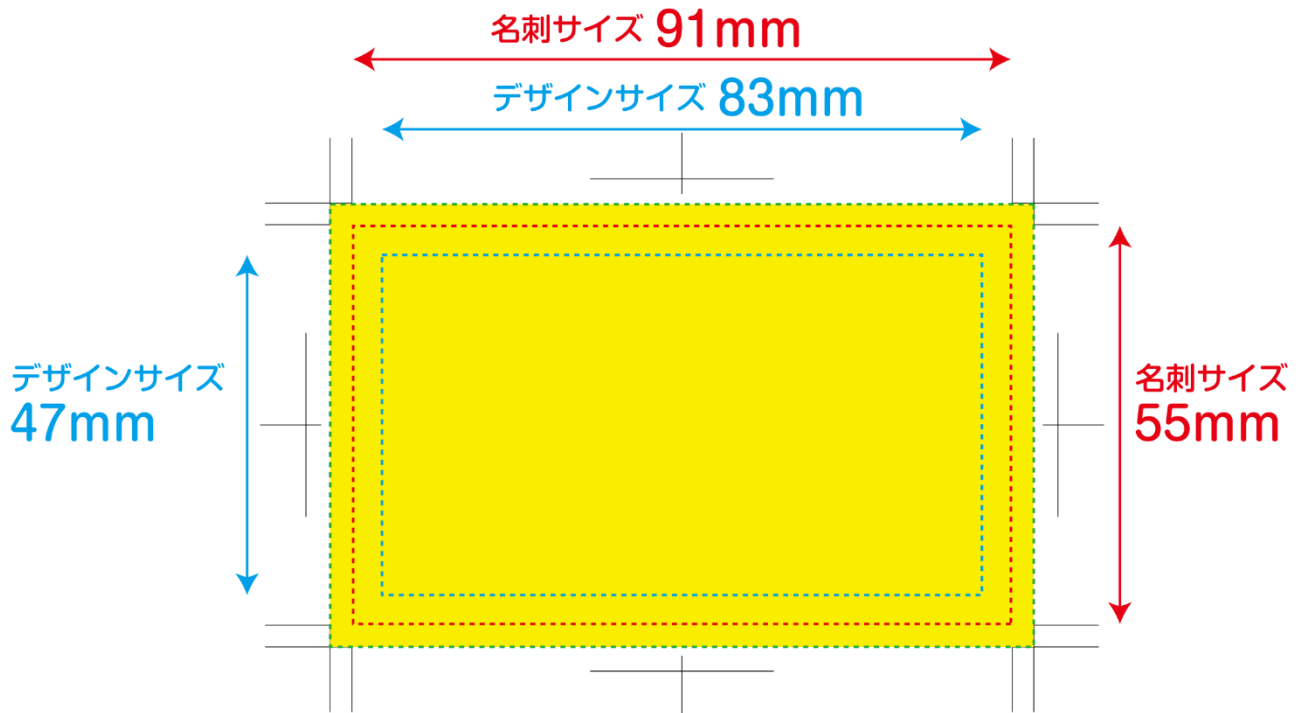
画像データは「リンク」ではご利用いただけません。必ずデータファイルに埋め込んでください。

イラストレータのデータでご入稿される際には、ある程度、印刷の知識がどうしても必要となってきます。

上記の説明の中でご理解いただけない内容のある場合は、入稿をお控えくださいますようお願いいたします。基本的に当社ではデータ修正を承っておりません。

上記の項目に適合しないデータを入稿された場合や、データ作成上に何か問題があった場合は、メールにてその旨をご通知いたします。その際、データの修正をお願いする場合や、やむをえずご入稿をお断りする場合もございます。そのために納期遅れ等の支障が発生いたしましても、当組織はその責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

【入稿用サイズ例】



文字はこの線より内側にレイアウトしてください。

名刺の仕上がり線です。この位置で裁断します。

仕上がり線まで画像や背景などがある場合は、
この線までヌリタシ（拡大）をつけてください。

※裁断時の若干のズレにより白場がでるのを防ぐためです。

●SDGs 表記について

表面・裏面どちらにもレイアウトできますが、赤ラインの範囲内は白場になります。

※赤ラインは印刷に反映されません。

ⒶⒷⒸのマークを入れることができます。ご希望のマークのサイズを空けてデザインしてください。

Ⓐタイプ ヨコ 67× タテ 34mm



Ⓑタイプ
ヨコ 40× タテ 10mm



Ⓒタイプ
10×10mm



●ライネックス表記について

表面・裏面どちらにもレイアウトできますが、赤ラインの範囲内は白場になります。

※赤ラインは印刷に反映されません。

ⒹⒺⒻⒼⒻのマークを入れることができます。ご希望のマークのサイズを空けてデザインしてください。

Ⓓタイプ ヨコ 18× タテ 10mm



Ⓔタイプ ヨコ 56× タテ 8mm



Ⓕタイプ ヨコ 56× タテ 10mm



Ⓖタイプ ヨコ 83× タテ 8mm



Ⓕタイプ ヨコ 56× タテ 6mm

